

～夜の活動～

# 天体観察・星の話

福岡市海の中道青少年海の家  
2024年12月1日改訂



## 1.活動概要

- 天体観察 : 天体望遠鏡を使って、月や星の観察をします。  
星の話 : 室内で、月や星の話をお聞かせします。

## 2.めあて

【自然に学ぶ】

○(本物に触れる)

- ・肉眼や天体望遠鏡を通して観察し、星々の素晴らしさを知る。

○(自然への理解)

- ・天体を観察することを通して、宇宙の素晴らしさを理解する。

【自分を高める】

○(感性・想像力)

- ・星空の観察を楽しみ、宇宙に興味・関心を持つ。

○(アウトドアスキル)

- ・星の位置で方位や時刻を知ることができる。

## 3.準備

【1】準備物

- 海の家** : 〈天体観察〉 天体望遠鏡、マイク  
〈星の話〉 アンプ、マイク、プロジェクター、パソコン

**団体** : **救急用品、懐中電灯、必要に応じて防寒着**

【2】引率者の役割

- 安全管理

## 4.実施上の留意点

○ 天体講師について

- ・ 講師を依頼する場合、研修生80名につき天体講師1名の申し込みが必要(有料)。
- ・ 曇りや雨天などで天体観察ができない場合は、星の話を実施する。  
その他の活動に振り替えることはできない。

○ 学校・団体独自の天体観察/星の話について

- ・ 晴雨で活動を変えても良い。
- ・ 天体望遠鏡やパソコンの貸出はできない。  
※プロジェクターと簡易望遠鏡(1台のみ)の貸出、天体望遠鏡の持込みは可。

○ 天体講師から指示があるまで、天体望遠鏡には近づかせない。

※星の話の場合は、プロジェクター、パソコンには触れさせない。


○ 暗い中での活動となるため、ふざけたり走り回ったりさせない。

○ 活動時間について

実施月	開始時間	終了時間
1・2・3・4・5・9・10・11・12月	19時30分	20時30分
6・7・8月	20時	21時

5.活動のながれ

◎…引率者の動き ○…研修生の動き ▼…天体講師の動き

目安時間	活動内容	留意点
天体観察 (55分)	▼自己紹介をし、活動のながれについて説明する。 ○話を聞く。 ▼天体望遠鏡を使って、月や星について説明をする。 ○天体望遠鏡を使って、月や星の観察をする。 ◎安全管理をする。  ※天体観察ができない場合は、プロジェクターとパソコンを使って、星の話をを行う。	●天体講師から指示があるまで、天体望遠鏡には近づかせない。 ●歩いて移動させる。
まとめ (5分)	▼まとめを行う。 ○話を聞く。	

- a. 対象学年 : 小学生以上 ※未就学児は要相談
- b. 定員 : なし
- c. 関連教科 : 理科
- d. 実施可能時期 : 通年
- e. 実施可能な天候 : 〈天体観察〉 晴天  
 〈星の話〉 全天候
- f. 所要時間 : 1時間
- g. 実施場所 : 〈天体観察〉 つどいの広場  
 〈星の話〉 活動部屋

